

製品安全データシート

[混合物用(接着剤用)]

ユニ CRETE シール

1. 製品及び会社情報

製品名 : ユニ CRETE シール
会社名 : 株式会社ユニテック
住所 : 大阪市西区立売堀 3 丁目 5-12
担当部門 : 営業部
電話番号 : 06-6535-7730 FAX 番号 : 06-6535-7740
緊急連絡先 : 営業部
推奨用途及び使用上の制限 : 接着剤

作成、改訂:2022/7/01

2. 危険有害性の要約

OSHA/HCS ステータス:この物質は職業安全衛生管理局の危険有害性周知基準において有害だとみなされています。

物質又は混合物の分類:皮膚腐食性/刺激性-カテゴリ2
重篤な眼刺激性/眼刺激性-カテゴリ2B
皮膚感作性-カテゴリ1

GHSラベル要素

絵表示:



注意喚起語:危険

有害性情報:皮膚および眼刺激を引き起こす
アレルギー性皮膚反応を起こすことがある。

注意書き

予防:保護手袋をしてください。眼または顔の保護具をつけてください。
埃の吸入を避けてください。取扱い後は必ず手を洗ってください。
汚染された作業服は作業場以外での着用は避けてください。
対応:皮膚に付着した場合:多量の水と石鹼で洗うこと。
汚染された衣服は、再使用する前に洗ってください。
皮膚刺激または発疹が起きた場合:医師の診断を受けてください。

眼に入った場合:水で慎重に数分すすいでください。
コンタクトレンズをしている場合、容易にとれる場合は外し洗い続けてください。
目の炎症が続く場合は医学的な治療を受けてください。

保管:該当しません。

処分:製品は市町村、都道府県および国際的な規制に従って廃棄をしてください。

分類結果が出ていないその他の危険性:不明

3. 組成・成分情報

物質／混合物:混合物製品

成分名	CAS No.	%
非吸入性結晶シリカ	14808-60-7	0.1-1
反応生成物:ビスフェノール-A (エピクロロヒドリン);エポキシ樹脂	25068-38-6	10-30

職業暴露限界がある場合、セクション 8 に記載されています。

4. 応急措置

必要な応急措置の説明

- 眼に入った場合 :直ちに多量の水で目を洗い流す。
時々、上下まぶたを広げてください。
コンタクトレンズは確認の上、取り除いてください。
少なくとも最低 10 分間は洗い続けて下さい。
眼に炎症が起こった場合は医師の診断を受けてください。
- 吸入した場合 :被災者を新鮮な空気のある場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
呼吸していない場合、呼吸が不規則である場合、または呼吸停止が起きた場合、訓練を受けた人が人口呼吸または酸素を提供してください。
口から口への蘇生で救助を行う人は、危険が伴うかもしれません。
副作用が持続するか重度の場合には医師の診断を受ける。
意識がない場合は、直ちに医師の診断を受けてください。
開いた気道を維持する。
襟、ネクタイ、ベルト、スカートなどの衣服を緩めて下さい。
- 皮膚に付着した場合 :皮膚と接触した場合は、直ちに多量の水または石鹸水で洗う。
汚染された衣服および靴を脱がせる。
汚染された衣服を脱ぐ前に水で十分に洗浄するか、手袋を着用してください。最低 10 分間すすぎ続ける。
医師の診断を受ける。
皮膚付着や症状が発生した場合は、さらなる暴露を避けること。
再使用前に衣服を洗う。
再使用する前に靴を十分に清掃してください。
- 飲み込んだ場合 :水で口を洗浄する。
もし入れ歯があればそれを取り除く。
被災者を新鮮な空気のもとに移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
物質を飲み込んだり、暴露された人が意識がある場合は、少量の水を飲ませて下さい。
嘔吐が危険である可能性があるため、暴露された人が気分が悪くなったら止めてください。
医療職員の指示がない限り、吐き出さないでください。
嘔吐が起きた場合は、嘔吐物が肺に入り込まないように頭を低く保つ

必要があります。
副作用が持続するか重度の場合には医師の診断を受ける。
無意識の人には絶対に口から何も与えないで下さい。
意識がない場合は、直ちに医師の診断を受ける。
開いた気道を維持してください。
衣類の襟、ネクタイ、ベルト、スカートの締め付けを緩めてください。

最も重要な症状/影響、急性および遅延

可能性のある急性的な健康への影響

- 眼に入った場合 : 深刻な眼の炎症を引き起こすことがあります。
吸入した場合 : 重大な影響や、危険は知られていません。
皮膚に付着した場合 : アレルギー性皮膚反応を起こすことがあります。
飲み込んだ場合 : 口、喉、胃の炎症を引き起こすことがあります。

暴露過多の兆候/症状

- 眼に入った場合 : 有害な症状として、炎症、赤み、涙
吸入した場合 : 特定のデータはありません。
皮膚に付着した場合 : 有害な症状として; 炎症、赤み
飲み込んだ場合 : 特定のデータはありません。

必要に応じて、直ちに医師の診察を受け、特別な治療を必要とする旨を示す。

- 医師に対する注意 : 火災時の分解生成を吸入した場合、症状は遅れて発生することあります。
暴露された人は、48 時間医学的監視下に置かなければならない場合があります。

- 特定の治療法 : 特定の治療法はありません。

毒物学的情報はセクション 11 を参照してください。

5. 火災時の措置

- 消火剤 : 泡、二酸化炭素、粉末、水噴霧など周囲の火災に適した消火剤を使用してください。
不適切な消火剤 : 不明
化学薬品から生じる特定の危険 : 特定の火災または爆発の危険性はありません。

アメリカ防火協会



健康=2 火災=1 反応性=0

危険な熱分解生成物

分解生成物には以下の物質が含まれることがあります。

: 二酸化炭素、一酸化炭素、窒素酸化物、硫黄酸化物、ハロゲン化合物、金属酸化物/酸化物

消防士の特別保護措置

- : 火事現場からすべての人を移動させ、速やかに現場から隔離してください。
人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはいけません。

消防士の特別保護装置

: 消防士は適切な保護具を着用し楊圧モードで作動するフルフェースの自給式呼吸器(SCBA)を装着してください。

6. 漏出時の措置

人体の予防措置、保護具および緊急処置

非救急隊員の場合: 人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはいけません。

周辺地域に避難させる。

不必要な保護されていない人員の侵入を防ぐ。

こぼれた物質に触れたり、歩いたりしないでください。

適切な換気を行う。

換気が不十分な場合は適切な呼吸保護具を着用する。

適切な個人保護具を使用すること。

緊急対応者の場合: 物質がこぼれているため、特別な衣服が必要な場合は、セクション 8 の適切、不適切な素材の情報を参照してください。

「緊急隊員以外の方」の情報も参照ください。

環境に関する注意事項: 漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝、下水道の接触を避けてください。

製品が環境汚染(下水道、水路、土壌、空気)を引き起こした場合は、関連当局に連絡をしてください。

封じ込め及び清掃の方法と用具

少量の流出: 漏出した場所から容器を移動させてください。

粉塵の発生を避けてください。HEPA フィルター付の掃除機を使えば埃の分散が減少します。

こぼれた物質を指定分類されたラベル付き廃棄物容器に入れてください。

認可された廃棄物処理業者に廃棄してください。

多量の流出: 漏出した場所から容器を移動させてください。

風上から漏出した物質に近づいてください。

下水道、水路、地下または密閉区域への侵入を防いでください。

粉塵の発生を避けてください。

乾いたもので掃きとらないでください。

HEPA フィルター付の掃除機で吸い取り、密閉した指定分類されたラベル付き廃棄物容器に入れてください。

認可された廃棄物処理業者に廃棄してください。

注: 緊急連絡先についてはセクション 1 を、破棄物処理についてはセクション 13 を参照してください。

7. 取り扱い及び保管上の注意

(取り扱いの注意)

保護措置: 適切な個人保護具を使用すること。(セクション 8 を参照)

皮膚感作性の病歴のある人は本製品を使用する過程で雇用しないでください。

眼、皮膚、衣服に付着させないでください。

飲み込まないでください。

本来の容器または互換性のある材質で作られた代わりの認可された容器に
しっかり閉めて保管してください。

空の容器には残留物がのこっており危険である可能性があるので再利用しないで
ください。

一般的な職業衛生に関するアドバイス

:物質が処理、保管、取扱いされる場所での飲食、喫煙は禁止してください。

製品を使用後は飲食、喫煙の前に手と顔を洗ってください。

食事する場所に入る前に汚染された衣服、保護具は脱いでください。

衛生措置の追加情報については、セクション 8 も参照ください。

非互換性を含む安全な保管条件

:5-30°C(41~86°F)の温度で保管してください。

地方の規制に従って保管してください。

直射日光を避け、乾燥した涼しく換気の良い場所で元の容器に入れ、
不適合の物質(セクション 10 を参照)及び飲食物から離して保管してください。

開封した容器は、漏れを防ぐために注意深く再密封し、直立させて保管する
ラベルのない非標識の容器に保管しないでください。

適切な容器を使用し環境汚染を避けてください。

8. 暴露防止及び保護措置

管理パラメータ職業暴露限界

成分名	CAS No,	暴露限界
非吸入性結晶シリカ	14808-60-7	OSHA PEL Z3(米国、9/2005).注:250/(% SiO ₂ +5) TWA:250MPPCF/(% SiO ₂ +5)8 時間。形態:呼吸可能 OSHA PEL Z3(米国、9/2005).注:10/(SiO ₂ +2) TWA:10MG/M3/(%SiO ₂ +2)8 時間。形態:呼吸可能 ACGIH TLV(米国、3/2012) TWA:0.025mg/m ³ 8 時間。形態:呼吸性分画 NIOSH REL(米国、1/2013) TWA:0.05mg/m ³ 10 時間。形態:吸入性粉塵 OSHA PEL Z3(米国、9/2005) 注:30/(%SiO ₂ +2) TWA:30MG/M3/(%SiO ₂ +2)8 時間 形態:総粉塵

OSHA PEL=米国労働省職業安全健康部で定めた暴露限界値

ACGIH TLV=米国政府工業衛生会議で定めた暴露限界値

NIOSH REL=米国国立労働安全衛生研究所が定めた暴露限界値

適切な技術管理:空気中の汚染物質への作業者の暴露を制御するには、

一般的な換気が十分に行ってください。

環境暴露制御:換気または作業工程機器からの排出は環境保護法の要件を

満たすように確認する必要があります。

場合によっては、排出ガスを許容可能なレベルに低減するために、プロセス装置に対するフュームスクラバ、フィルタまたは工学的改造が必要であります。

個別の保護対策

衛生措置:化学製品を取り扱った後は、飲食、喫煙、洗面所を使用する前に

作業期間の終わりに、手、腕、顔を洗ってください。

潜在的に汚染された衣服を取り除くために、適切な技術を使用すべきである。

汚染された作業服のまま作業場から出てはならない。

汚染された衣服を再使用する前に必ず洗ってください。

仕事場から、洗眼場と安全にシャワーを浴びれる場所が

近くにあることを確認してください。

眼/顔の保護:危険性評価により、液体飛沫、ミスト、ガス、粉塵への暴露を避ける必要があると

認められた場合には、承認された基準に適合した安全眼鏡を使用すること。

眼に接触する恐れがある場合は、次のような保護具を使用してください。

:サイドシールド付き安全眼鏡。

皮膚の保護

手の保護:リスク分析により必要があると認める場合、化学製品を取り扱う際は

承認された基準に適合する耐薬品性、不浸透性の手袋を常時着用してください。

手袋の製造者が指定したパラメータを考慮して、使用中に手袋が保護特性を保持していることを確認してください。

手袋メーカーごとに異なる場合があることに注意してください。

いくつかの物質からなる混合物の場合、手袋の保護時間を正確に推定することはできません。

身体の保護:体の個人用保護具は、実行中の作業および関連するリスクに基づいて選択し、

この製品を取り扱う前に専門家の承認を得なければなりません。

その他の皮膚保護

:適切な履物および追加の皮膚保護措置は、実施される作業および関連する

リスクに基づいて選択され、この製品を取り扱う前に専門家によって

承認を得なければなりません。

呼吸保護:危険性評価により、必要であることがわかった場合には、承認された

基準に適合している適切に装備された微粒子の呼吸用保護具を着用してください。

呼吸器の選択は既知または予測される暴露レベル、製品の危険性および

選択した呼吸器の安全な使用限界に基づいていなければならない。

9. 物理的及び化学的性質

外観

物理的状态 : 固体

色 : 白-灰色(明るい)

臭い : 刺激臭、亜硫酸(強い)

臭気閾値: 不可

ph : 該当なし

融点 : 不可

沸点 : 不可

引火点: 閉じた容器 93.3 度、製品は燃焼を持続しません。

燃焼率: 該当なし

蒸発率: 不可

燃焼性(固体、ガス): 不可

上限および下限(爆発限界): 不可

蒸気圧: 不可

蒸気密度: 不可

比重: 2.03

溶解度: 次の物質に容易に溶ける: メタノール、アセトン

不溶性物質: 冷水、お湯

水溶性: 該当なし

自然発火温度 : 不可

分解温度 : 220°C (428°F)

粘度 : 運動学(室内温度): 不可

運動学(40°C): 不可

10. 安定性及び反応性

反応性 : この製品または成分に利用可能な反応性に関する特定の試験データはありません。

化学的安定性 : 製品は安定しています。

危険な反応の可能性 : 通常の保管および使用条件下では、有害な反応は起こらない。

避けるべき条件 : 特定のデータはありません。

互換性のない材料 : 特定のデータはありません。

危険有害分解生成物: 通常の保管および使用条件下で、有害な分解生成物は生成されない。

11. 有害性情報

有害性影響に関する情報

急性毒性: 特定のデータはありません。

刺激性/腐食性

製品/成分名	結果	種類	記録	暴露	観察
反応生成物:ビスフェノール-A (エピクロロヒトリン);エポキシ樹脂	眼-中軽度刺激	ウサギ	-	100 ミリグラム	-
	皮膚-中軽度刺激	ウサギ	-	24 時間 500 マイクロリットル	-
	皮膚-重度の刺激	ウサギ	-	24 時間 2 ミリグラム	-

感作/変異原生/発がん性:特定のデータはありません。

結論/要約

IARC (国際がん研究機関)は、TiO₂(酸化チタン)を発癌物質 2B と分類しています。

「超微細」と定義された粒子は、非常に高濃度な物質にさらされた動物において癌を引き起こすことが示されている。

多くの当局が超微粒子への暴露に関する研究を再調査し、その影響が動物の呼吸器系の過負荷から生じると結論付けた。

科学者によれば、観察された効果は TiO₂ によるものではなく、肺内の高レベルの粉塵に対する一般的な反応である。

さらに、欧州および米国の 2 万人以上の TiO₂ 産業労働者に対するいくつかの疫学研究では、労働者の TiO₂ の埃による発癌作用は見られなかった。

TiO₂ の埃への暴露に伴う他の慢性疾患も見られなかった。

したがって、我々は製品中の TiO₂ の存在に基づいて製品を分類すべきではないと結論づけた。

この製品は、高分子マトリックスにタルク含有します。

硬化した製品を紙やすりで研磨すると、タルクを含む高分子マトリックスや他の成分が、空気中に排出されるかもしれません。

タルクは 1%未満の結晶性シリカを含有します。

タルクへの暴露が取扱いと使用に起因するかどうかを判断するために、製品の使用に関する適切な評価が行われなければならない。

このような暴露が起こる場合は、OSHA 許容暴露限度(PEL)を超える暴露を避けるために適切な予防措置を講じる必要があります。

分類

製品/成分名	OSHA	IARC	NTP
非吸入性結晶シリカ	-	1	人間への発癌物質

生殖毒性:データなし 催奇形成:データなし 特定標的臓器毒性(一回暴露):情報なし

特定標的臓器毒性(反復暴露):情報なし 吸引性呼吸器有害性:情報なし

可能性のある暴露経路に関する情報: 情報なし

潜在的な急性健康影響

眼への接触:重大な眼の炎症を引き起こす。

吸入 :重大な影響や危険性は知られていない。

肌への接触:アレルギー性皮膚反応を引き起こす可能性があります。

摂取 :口、喉、胃の炎症を引き起こすことがあります。

物理的、化学的および毒物学的特徴に関する症状

眼への接触: 刺激、または炎症、涙、赤み。

吸入 : 特定のデータはありません。

肌への接触: 有害症状には右記のものが含まれる: 刺激; 発赤

摂取 : 特定のデータはありません。

短期及び長期間の暴露による遅延性及び即時性の影響並びに慢性的な影響

短期暴露

潜在的な直接的影響: 不可

潜在的な遅延効果 : 不可

長期暴露

潜在的な直接的影響: 不可

潜在的な遅延効果 : 不可

潜在的な慢性的な健康への影響: データはありません。

一般 : 一旦感作されると、後に非常に低いレベルにさらされると、重度のアレルギー反応が起こることがあります。

発がん性: 重大な作用や危険有害性は知られていない。

変異原性: 重大な作用や危険有害性は知られていない。

催奇形成: 重大な作用や危険有害性は知られていない。

発生影響: 重大な作用や危険有害性は知られていない。

不妊影響: 重大な作用や危険有害性は知られていない。

毒性の数値尺度

急毒性推定値: 特定のデータはありません。

12. 環境影響情報

毒性: 特定のデータはありません。

持続性/分解性: 特定のデータはありません。

生物蓄積性

製品/成分名	分配係数 (Log Pow)	生物濃縮係数 (BCF)	可能性
反応生成物: ビスフェノール-A (エピクロロヒトリン); エポキシ樹脂	2.64~3.78	31	低い

土壌の移動性

土壌/水分配係数(Koc): 不可

その他の悪影響: 重大な作用や危険有害性は知られていない。

13. 廃棄上の注意

廃棄方法: 可能な限り、廃棄物の発生を避けるか、最小限に抑えて下さい。

この製品は溶液および副産物の廃棄は、常に環境保護及び廃棄物処理の法律及び地域の地方自治体の要求事項の要件に準拠する必要があります。

余剰及び再循環不可能な製品は許可された廃棄物処理業者に廃棄してください。

管轄権を持つすべての当局の要件に完全に準拠していない限り、廃棄物は下水道に未処理のまま処分しないで下さい。廃棄物の包装はリサイクルして下さい。

リサイクルが不可能な場合にのみ、焼却または埋立処分を考慮すべきである。

この物質およびその容器は、安全な方法で処分する必要があります。

洗浄されていないか、すすがれていない空の容器やライナーは、製品残留物を残すことがあります。

漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を避けて下さい。

資源保護回復法 (RCRA) の分類: 不可

14. 輸送上の注意

	DOT 運輸省	TDG 運輸省	メキシコ運輸省	IMDG 国際海上危険物規則	IATA 国際航空運送協会
国連番号	規制なし	規制なし	規制なし	規制なし	規制なし
国連正式品名	-	-	-	-	-
輸送危険クラス	-	-	-	-	-
パッキンググループ	-	-	-	-	-
環境危険	なし	なし	なし	なし	なし
追加情報	-	-	-	-	-

ユーザーに対する特別な予防措置: ユーザーの施設内での輸送: 常に直立して安全な密閉容器で輸送すること。

事故や流出の際に、製品を輸送する人が何かすべきかを知っていることを確認してください。

15. 適用法令

非吸入性結晶シリカ

労働安全衛生法 : 名称等を表示すべき危険有害物 (法第 57 条、施行令第 18 条別表第 9)
名称等を通知すべき危険有害物 (法第 57 条の 2、施行令第 18 条の 2 別表第 9)
リスクアセスメントを実施すべき危険有害物 (法第 57 条の 3)

じん肺法 : 法第 2 条、施行規則第 2 条別表粉じん作業

海洋汚染防止法 : 有害でない物質

外国為替及び外国貿易管理法: 輸出貿易管理令別表第 1 の 16 の項

ビスフェノール A: エポキシ樹脂

労働安全衛生法 : 強い変異原性が認められた化学物質

労働基準法 : 疾病化学物質 (法第 75 条第 2 項、施行規則第 35 条別表第 1 の 2 第 4 号 1)

化審法 : 優先評価化学物質 (法第 2 条第 5 項)

消防法 : 第 4 類危険物 (引火点不明)

米国連邦規制

有害物質規制法 (TSCA 4(a) 最終検査規約): フタル酸ジイソデシル

有害物質規制法 (TSCA 8(a) PAIR): 疎水性二酸化ケイ素との反応生成物

有害物質規制法 (TSCA 8(a) CDR) 免除/部分免除対象: データはありません。

米国商品目録 (TSCA 8b): すべての成分はリストに記載または免除されています。

水質浄化法 (CWA) 307: フタル酸ジイソデシル

有害大気浄化法第 112(b) 有害大気汚染物質 (HAPs): 記載あり

有害大気浄化法第 602 クラス I 物質: 記載なし

有害大気浄化法第 602 クラス II 物質: 記載なし

SARA 302/304 スーパーファンド'修正及び再授權法

組成/成分情報: 該当製品なし

SARA 304RQ: 該当なし

SARA311/312

分類: 急性の健康障害

組成/成分情報

名称	%	火災危険	突然圧力解放	反応性	急性健康障害	遅延、慢性健康障害
非吸入性結晶シリカ	0.1-1	なし	なし	なし	なし	あり
反応生成物:ピスフェノール-A (エピクロロヒドリン);エポキシ樹脂	10-30	なし	なし	なし	あり	なし

州の規制

マサチューセッツ:成分がリストに記載あり;石鹼、炭酸カルシウム、二酸化チタン

ニューヨーク:リスト記載の成分はありません。

ニュージャージー:成分がリストに記載あり;石鹼、シリカ、石英、炭酸カルシウム、石灰岩二酸化チタン、酸化チタン

ペンシルバニア:成分がリストに記載あり;石鹼の埃、石英、石灰岩、酸化チタン

ミネソタ州危険物質:記載の成分はありません。

カリフォルニア州法案第 65

警告:本製品には、カリフォルニア州が癌を引き起こすことが知られている化学物質が含まれています。

警告:この製品は、カリフォルニア州で先天異常、または生殖への危害なる化学物質が 1%未満含まれる

成分名称	癌	生殖器	重大でないリスクレベル	最大許容投与量レベル
タルク、アスベスト繊維を含まない	あり	なし	なし	なし
吸入性カーボンブラック	あり	なし	なし	なし
非吸入性結晶シリカ	あり	なし	なし	なし
二酸化チタン	あり	なし	なし	なし
フタル酸ジイソデシル	なし	あり	なし	あり

カナダ商品目録:すべての成分はリストに記載または免除されています。

国際規制

国際リスト:オーストラリア商品目録(AICS):すべての成分はリストに記載または免除されています。

中国商品目録(IECSC):すべての成分はリストに記載または免除されています。

日本商品目録:定められていない。

韓国商品目録:すべての成分はリストに記載または免除されています。

マレーシア商品目録(EHS 登録):定められていない。

ニュージーランド化学物質目録(NZIoC):定められていない。

フィリピン商品目録(PICCS):すべての成分はリストに記載または免除されています。

台湾商品目録(CSNN):定められていない。

非常に懸念される物質:リストに記載されている成分はありません。

16.その他情報

【注意】危険・有害性の評価は必ずしも十分ではありませんし、何ら保証をなすものではありませんので取り扱いには十分注意して下さい。

※免責:この案内、指示は POLYMERIC SYSTEM, INC. 社として法律上の責任に対する保証あるいは陳述を保証するものではありません。製品の適切な取り扱いを確保するため

の参考情報を提供するもので、貴方の考察、調査や実証に単に提供したものである。単独あるいは他のものとの混合であろうとこれを参考に自らの責任において個々の取り扱い等の実態に応じた適切な措置をお取り下さい。

この化学物質等安全データシートは英語からの翻訳であり、万が一、訳し間違い等があった場合は、原文を正しいものとみなします。

本製品をご使用になる前に以下の販売条件をご承諾の上ご使用ください。

- ・記載のデータ等の情報は実験値であり絶対的な保証は致しません。
 - ・本製品をご使用になる前に、用途、目的にかなっているかどうかを、必ずご使用される方自身でご判断いただき、それに伴う全ての責任と危険をご負担下さい。
 - ・保証の範囲は、明らかな不良品の交換のみに限らせて頂きます。
 - ・本製品の誤った取り扱いによる障害または損害については責任を負いかねます。
-